

第8回 TIFA 国際子どもキャンプ 2014

日時: 8月21日(木)~23日(土)
 場所: 豊中市立青少年自然の家「わっぱる」
 (集合・解散は豊中市役所前)
 対象: 小学4年生~中学3年生 80人(先着順)
 参加費: 10,000円(往復のバス代込)
 今年も外国人リーダーと一緒に世界の遊びや歌、言葉などを体験しましょう!
 お問い合わせ・お申込みは TIFA 事務局まで
 (TEL/FAX:06-6840-1014)

国際交流のための英会話クラス 会員募集中!

とよなか国際交流センターにて 月4回
 (入会金 2000円 月会費 5000円)
●レッツコミュニケート 毎週火曜
 中・上級: 9:30~10:40 初・中級: 10:50~12:00
●元気の出る英会話 毎週木曜
 初・中級: 9:30~10:40 中・上級: 10:50~12:00
 いずれも体験参加できます。お問い合わせ・お申込みは
 TIFA 事務局まで (TEL/FAX:06-6840-1014)

入会のご案内

入会方法等詳しくは事務局にお問い合わせください。

- 正会員...入会金 2000円 年会費 6000円(月 500円)
 TIFA で実際に活動を行う会員です。新しい活動をしたい方も歓迎します。
- 賛助会員...年会費 一口 3000円
 TIFA の活動を資金面で支援していただく会員です。ニュースレター等で報告をお送りします。
- ネパールプロジェクト後援会員
 TIFA のネパールでの活動を支援いただく会員です。定期的に現地の様子をお知らせします。

“世界の味と出会う” サパナ・メール会員募集中!

サパナの日替わりランチは、家庭料理のプロであるママ(パパ)たちが、母国の伝統的なお料理を再現しています。家族の健康を考えたバランスのよい愛情ランチは、一般のレストランでは味わえません。お弁当も好評です。ぜひ色々な国の味を体験してください!



「サパナ・メール会員」を募集しています。会員の方にはお知らせやイベント案内、キャンペーン情報などをお届けします。お名前とメールアドレスを事務局までお送りください(tifa99@nifty.ne.jp)。お待ちしております!

TIFA カフェ・サパナ 平日 10時~15時 ランチタイムは 11時半~売切れまで。土曜・日曜はイベントまたは貸スペースとしてご利用いただけます。★毎月第3土曜日は「サパナマーケット」

TIFAの活動いろいろ (2014年1月~6月)

- 1月 18日 新年交流パーティー
- 2月 1・2日 ワンワールドフェスティバル
- 8日 ぐらしかんバザー
- 11日 世界の打楽器を楽しもう
- 3月 1日 TIFA セミナー「TPPで暮らしにこんな影響が」
- 2日 サパナ「世界食堂」
- 4日 豊中市役所「ふれあい・発見・アジアの国々」
- 8日 佐野高校ネパール研修発表会
- 9日 すてっぷフェスティバル
- 14日~16日 京町屋でフェアトレードと出会う。
- 15日 豊中ごみ減量フェスティバル
- 16日 グローバルサロン「私が歩いて来た道」
- 21日 はびすま 2014
- 27日 ぐらしの研究発表
- 4月 12日 留学生・在住外国人対象バザー
- 5月 6日 ホストファミリー 新入生歓迎会
- 10日 フェアトレードデー IN みのお
- 15日 吹田東高校 国際理解授業
- 16日 グローバルサロン ミンダナオ子ども図書館
- 24日 ワールドクッカーリー ブラジルの家庭料理とお話
- 6月 7日 マヘディさんのチュニジア料理とお話
- 26日 TIFA キッチン・パティさんのネパール料理とお話



「TIFA 国際子どもキャンプ」では小中学生に母国の言葉や文化を伝え、一緒に遊びます。



ロシアのゲームって
 おもしろい!
 (豊中市立北緑丘小学校の国際理解教室)



いろいろな国の人があっちこっちで大活躍!

地域に住む外国人が、それぞれ得意なことを活かして、TIFAの活動に参加しています。



「世界の打楽器を楽しもう!」
 3回シリーズで開催し、世界約10か国の楽器に親しんでいただきました。
 (大阪府芸術文化振興事業として)



カフェ・サパナで韓国料理を担当。外国人シェフのリーダーとしてがんばっています。



豊中市役所の外国人相談窓口で中国語通訳として活躍しています。

発行: 特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか

TIFA (国際交流の会とよなか)は、豊中市にて1985年11月に発足しました。メンバーと地域に住む外国人が協力し、言葉や文化、国籍が異なる人たちがともに生きやすい社会の実現を目指して活動しています。

事務局 〒560-0021 大阪府豊中市本町3-3-3

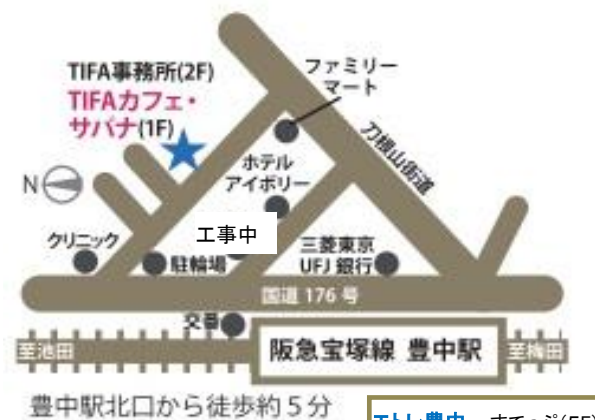
Tel/Fax: 06-6840-1014

E-mail: tifa99@nifty.ne.jp

お問い合わせ・お申込みは 月~金曜 09:30~17:00

ホームページ: http://tifa-toyonaka.org/

最新のイベント情報はホームページをご覧ください



エトレ豊中 すてっぷ(5F)
 とよなか国際交流センター(6F)

豊中市主催の「エコ・クッキング教室」にてインドネシアの家庭料理を紹介しました



祖国ブータンの民族衣装を着て、
 絵画教室のモデルさんに挑戦!



スポットライト

TIFAのホストファミリー活動

留学生や外国からのお客様を会員が家庭や地域の集まりに招いて交流し、相互理解を深めています。TIFAは、ホストファミリーの経験者などが集まって、1985年に発足しました。

ホストファミリーの声

カンタン君は、日本語を勉強するため大阪大学にやってきたフランスからの留学生。日本語がすでに上手で、コミュニケーションには困りません。時々我が家にやってきて、一緒にご飯を食べたり、イベントに誘ったりしています。12月には、南桜塚小学校で、フランス アルザスのクリスマスの様子や歌を紹介してくれました。一緒に粘土でスノーマンを作り、子どもたちも大喜び。最近では、勉強の合間にお友達と日本各地を旅行しているようです。

今回初めてのホストファミリーですが、事前に先輩方からアドバイスを頂き、しっかりサポートしていただきましたので、とてもスムーズでした。多くの方に体験して頂きたい素晴らしい異文化交流です。(氏家直子)



IRIS(大阪大学留学生交流情報室)より

いつも留学生支援にご協力をいただき心から感謝いたしております。留学生のほとんどが初めての海外での生活、中には初めて家族と離れて生活を送るという学生もいます。文化や習慣の違いに戸惑ったり、日本語で上手くコミュニケーションが取れず、ホームシックになる学生もいます。TIFAをはじめとする市民グループの皆様には、留学生と、家族同様普段通りに接していただき、また、温かく見守りサポートしていただけるとありがたいです。



新留学生歓迎会 2014.5.6

ホストファミリーになったおかげで、今や世界中に娘・息子がいっぱいいます！

留学生の声

ナマステ！インドから日本に来て1年たちました。このプログラムに参加できて本当によかったです。ホストファミリーの家を訪問し、一緒にご飯を食べ、いろいろ話しました。病気のときには心配してくれて、とても心強かったです。また、TIFAの活動で高校生にインドを紹介したり、貴重な経験を沢山しました。みなさんに親切にもらったので、研究の成果をあげられるよう、がんばります！

BIKASH RANJAN SAHOO
(大学院生・大阪大学蛋白質研究所)



ワールドクッカー

5月24日(土)「ブラジルの家庭料理とお話」サパナにて講師は日系ブラジル人の石川レオン・ミリアン・サチコさん。ブラジルの代表的な料理「フェジョアード」、ピーツのサラダ、トウモロコシのデザート「クラウ」などを、香り高いブラジルコーヒーと一緒にいただきました。食後には、アマゾン流域の生き物やリオのカーニバルの写真をながら、



ブラジルの自然や文化のお話を聞き、スケールの大きさを体感！FIFAワールドカップに先駆けて、地球の反対側の国ブラジルが身近になりました。

環境井戸端会議(くらしの研究発表)

～ネオニコチノイド系殺虫剤が生態系と人体に与える影響について～

毎月第3金曜日に開いている環境井戸端会議で、浸透性農薬の危険性について勉強し、皆さんに知っていただくため、豊中市から助成金を受けてまとめ、3月27日(木)にくらしの研究発表でプロジェクトリーダーの久保光さんが発表しました。洗っても落ちないネオニコチノイド系農薬が広く使用されている日本。EUでは生態系と人体に悪影響があるとして、禁止の方向です。詳しくはHPにて。



多文化子育てサロン

4月17日(木)は万博公園でハイキングをしました。外国人親子をまるで歓迎してくれているようにチューリップが満開でした。日頃は屋内で活動していますが、青空の下で親子で思いきり体を動かすと元気が出ました。

多文化子育てサロンは、第1・第3木曜日10時～12時とよなか国際交流センターで開催しています。外国人親子の参加をお待ちしています！！



留学生・在住外国人のためのバザー

4月12日(土)10時～12時 大阪大学国際交流会館C棟ロビーにて

自転車10台に人気が集まって、当たった留学生は大喜びでした。布団や電気製品も飛ぶように売れました。留学生たちとの会話も弾み、楽しいバザーでした。



ネパールより

TIFAが支援しているネパール農村部の女性や子どもたちの、最近の写真をお届けします。



ドダウリ村のキルト工芸プログラム
4月26日～5月4日 現地指導をしました。



新しい制服を着て、勉強がんばります！
(シンズリ郡「子どもの家」)



サク村トレーニングセンターで作業する女性たち



給食おいしいね！
(サク村ウグラタラ小学校)

TIFA ネパールプロジェクト 後援会員募集中！

一緒にネパールの女性や子どもたちを応援しませんか？(年会費1口5000円) 入会方法など詳しくは、TIFA事務局にお問合せください。

TIFAセミナー

3月1日(土)くらしかんにて、神田浩史さんの講演「TPPで暮らしにこんな影響が！～知って驚くその秘密～」を催しました。

TPPは単に農産物の関税の問題だけではなく、食料輸入増加による自給率の低下、安全基準の緩和、国民皆保険制度の崩壊、特許延長によるジェネリック医薬品への影響、など様々な問題があり、この協定は国益というよりグローバル企業の利潤追求のためと断言している。合意が進んでいない今、私たちがすべきことは、情報をもっと求めること、TPPに左右されない地域社会を作ることなどと話されました。

知らないうちに暮らしの安全安心が脅かされないよう、TPPに関心を持ち続け声を上げていく必要を感じました。



グローバルサロン

5月16日(金)とよなか国際交流センターにて、ミンダナオ子ども図書館長の松居友さん「目の前の子どもを救いたい～フィリピン・ミンダナオ子ども図書館を拠点に支援活動～」を開催しました。

紛争で親を亡くしたり極貧生活を強いられたいしている子どもたちに生活の場と勉強の機会を与えたいと、現在は宗教の異なる120人の子どもたちが暮らしています。図書館の支援で自宅や下宿小屋から学校に通う子どもたちを含めると600人の大家族です。

「すべては子どもたちのために」という原点から、読み聞かせ活動、教育、医療、そして文化と農業を、平和や自立を築く礎として展開しています。子どもたちに寄り添い心を尽くして支援活動をされている松居さん。子どもたちに夢と希望を手渡されています。パワーポイントに映し出されたミンダナオ島の笑顔の子どもたちに、一日も早く平和が訪れるようにと祈りました。

